

台風季節です。 備えは大丈夫？

市議会でも 「大津市防災対策推進条例」 制定にむけ議論中

9月は防災の月、9月27日(日)には、大津市総合防災訓練が伊香立小学校で実施されました。

秋晴れの暑いくらいのお天気の中、地元のみなさん参加のもとで、大津地域防災計画に基づいて訓練が取り組みられました。岸本 杉浦両市議が参加しました。

先日モスマトラ島では大きな地震が発生し、大変な被害が出ています。自然災害はいつ、どこで起きるかわかりません。予測も大切ですが、突



大津市総合防災訓練の様子。

然の災害に備えて、まずは家族、地域でどのように対応するのか、一定の想定のもとで、避難方法や備蓄品、資機材の所在、使い方など日頃の確認は重要です。

大津市でも防災意識を高めるために、学区単位での自主防災組織の立ち上げや出前講座、防火、防災訓練などの取り組みを促進しているとのこと

昨年から市議会でも「防災特別委員会」を設置して、「大津市防災対策条例」の制定をめざしています。議員が素案を策定しました。

市民のみなさんからパブリックコメントをいただくべく、10月26日(月)～11月16日(月)、大津市のホームページに掲載します。ぜひご意見をお寄せ下さい。

台風・集中豪雨では、溝や水路があふれて、どこが道なのか境目が分からなくなり、溝や川に落ちて流され、死亡するといったことが起きています。この夏の豪雨に兵庫県佐用町では、避難途中で水路に流されて家族が死亡するという悲惨な事例もあります。

大津市内でも集中豪雨で水路があふれ、「家の前の道が、30センチ位の水かさになり、川のようになった。危ないので何とかしてほしい」と相談があり、早速現場を訪れました。新興住宅地で小さいお子さんがたくさんおられ、家は床下浸水のあとがあり、非常に心配でした。大津市への通報で、すぐ土嚢が届けられました。転落防止対策を求めましたが、抜本的な河川改修が必要です。市内では河川、水路が市街地にたくさん流れており、溢水、浸水対策が急がれます。

(石黒賀津子市議)

急がれる防災対策



床下浸水した家を視察する石黒市議。

大津市会議員団ニュース

日本共産党大津市会議員団 大津市西の庄5-16-1
TEL: 525-1500 FAX: 525-1661 市役所控室: 524-5613

2008年度(昨年度)決算審議が始まりました

10月2日(金)～7日(水)まで一般会計決算特別委員会、10月8日(木)～13日(火)まで特別企業会計決算特別委員会が開催されています。

小泉構造改革による暮らし破壊で、昨年は長引く不況に追い打ちをかけるように、世界的な経済危機が日本経済、国民生活に深刻な打撃を与えました。そういうときだからこそ自治体には市民生活を支え、いのちと健康を守ることを求められています。

私たち日本共産党大津市会議員団は、市民の目線で、市民の

市民の目線で税金の使い方をチェック!

税金が有効に使われたかどうか、市民福祉の増進、市民の安心安全が守られる市政運営がなされたどうか、議論を通して明らかにし、今後の市政運営のあり方に大いに生かしていきたいと思っています。

市民のみなさんの傍聴も可能です。委員会開催状況については、市役所 議会事務局にお問い合わせ下さい。

